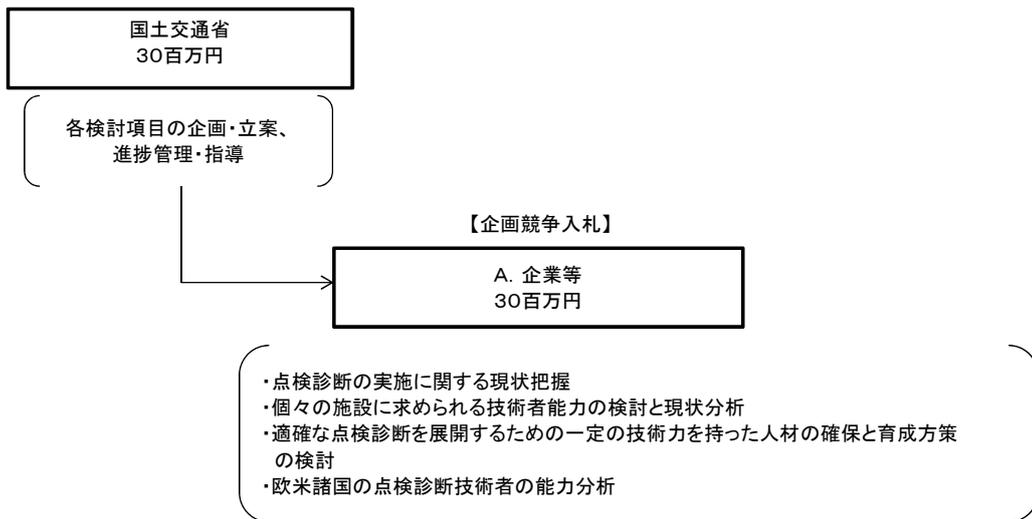


平成26年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	メンテナンス技術の確立・育成に必要な検討経費		担当部局庁	大臣官房		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H26～H28		担当課室	技術調査課		課長 田村 秀夫	
会計区分	一般会計		政策・施策名	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護 30 社会資本整備・管理等を効率的に推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定) 経済財政運営と改革の基本方針 (平成25年6月14日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会資本の点検診断に関する信頼性確保に向けた体制を強化するため、一定の技術力を持った人材の確保とその育成を図り、戦略的な維持管理・更新を推進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	現状の点検診断の実態を把握し、個々の施設に対して、求められる技術者能力の検討や欧米諸国の点検診断技術者の能力分析を行ったうえで、我が国において、適確な点検診断を展開するための一定の技術力を持った人材の確保とその育成方策をとりまとめるとともに、増大する老朽化施設への技術的に対応するための体制のあり方も合わせて検討するものである。 これにより、施設の長寿命化計画等に基づく戦略的な維持管理を推進し、適切な更新に資する。(予算関係)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					
		繰越し等					
		計					30
	執行額						30
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	本事業は、適確な点検診断を展開するための一定の技術力を持った人材の確保とその育成方策をとりまとめるとともに、老朽化施設への技術的に対応するための体制のあり方等の検討を行うものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質のものである。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は、適確な点検診断を展開するための一定の技術力を持った人材の確保とその育成方策をとりまとめるとともに、老朽化施設への技術的に対応するための体制のあり方等の検討を行うものであり、成果目標及び成果実績を明示的に示すことは困難な性質のものである。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
				-	-	-	(-)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	社会資本整備・管理効率化推進調査費	-	30	「新しい日本のための優先課題推進枠」30			
計	-	30					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	適確な点検診断を展開するための一定の技術力を持った人材の確保とその育成方策をとりまとめるとともに、老朽化施設への技術的に対応するための体制のあり方等の検討を行うものであり、国が行うことが適当。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	本事業は、適確な点検診断を展開するための一定の技術力を持った人材の確保とその育成方策をとりまとめるとともに、老朽化施設への技術的に対応するための体制のあり方等の検討を行うものであり、国が先導して行うべきであり、当該予算により構築に向けた検討等を行うことは適当である。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-						
社会資本の戦略的な維持管理の観点から優先度の高い事業である。民間の技術力を活かしつつ、検討結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					